



農芸化学会東北支部シンポジウム

A-Syncの共催による日本農芸化学会東北支部シンポジウムが開催されます。
農・工分野における放射光の活用例を紹介します。

タイトル：農工連携が次世代の農芸化学にもたらすもの

日時：2022年12月3日（土）13:00-18:00

場所：東北大学青葉山新キャンパス・青葉山コモンズ大講義室

日本農芸化学会東北支部シンポジウム
農工連携が次世代の農芸化学にもたらすもの
2022年 12月3日 土 13:00~18:00 対面およびweb配信
東北大学青葉山新キャンパス・青葉山コモンズ大講義室
仙台市地下鉄東西線青葉山駅から徒歩5分
参加登録が必要となります（11月29日〆切）
<https://forms.gle/NsiBxkvpaArimfMy9>
右のQRコード、あるいは下記の問合せメールでの申込も可能です



第一部 東北支部奨励賞及び若手奨励賞受賞講演
13:00-13:10 支部長挨拶
橋本 勝（弘前大学/農芸化学会東北支部支部長）
13:10-13:50 奨励賞受賞講演
工藤 雄大（東北大学学際科学フロンティア研究所、東北大学大学院農学研究科）
上杉 祥太（岩手生物工学研究センター）
13:50-14:20 若手奨励賞受賞講演
目黒 康洋（東北大学大学院農学研究科）
Isabella Supardi PARIDA（東北大学大学院農学研究科）

第二部 シンポジウム講演会
14:30-14:40 はじめに
原田 昌彦（東北大学/農芸化学会東北支部副支部長）
14:40-15:05 水田農業の構造変化と技術革新
大谷 隆二（東北大学大学院農学研究科）
15:05-15:30 超臨界流体・水熱・亜臨界水を用いた天然物処理による
農工連携への取り組み
渡邊 賢（東北大学大学院工学研究科附属超臨界溶媒工学研究センター）
15:30-15:55 農工連携における次世代放射光施設・ナノテラス利用の展望
日高 将文（東北大学大学院農学研究科）
15:55-16:20 乳製品のナノ構造解析
大沼 正人（北海道大学工学研究院）
16:20-16:45 自家蛍光イメージングによる食品成分分布の簡易可視化
粉川 美踏（筑波大学生命環境系）
16:45-17:00 パネルディスカッション&総合討論
17:00-18:00 意見交換会（参加費1000円）



主催：日本農芸化学会東北支部
問合せ：原田昌彦 masahiko.harata.b6@tohoku.ac.jp